

様式第3号（第5条関係）

事業計画書

1 経営の内容（自分が経営しようと思う作目ごとに面積、単価、農業所得等について目安を立てる。）

(1) 経営の方式（営農類型）

例：肉用牛（生産・肥育）、養豚、ブロイラー、露地野菜、施設野菜

--

(2) 経営の内容（現状） ※直近の申告書を基に作成すること。

作目 (品目)	規模 (a、頭羽)	単収 (円)	総生産量 (kg、頭羽)	単価 (円)	粗収益 (千円)	経営費 (千円)	農業 所得 (千円)	備考
						/	/	
						/	/	
						/	/	
						/	/	
						/	/	
						/	/	
合計								…①

(3) 経営の内容（5年後目標）

作目 (品目)	規模 (a、頭羽)	単収 (円)	総生産量 (kg、頭羽)	単価 (円)	粗収益 (千円)	経営費 (千円)	農業 所得 (千円)	備考
						/	/	
						/	/	
						/	/	
						/	/	
						/	/	
						/	/	
合計								…②

(4) 農業所得

$$(\text{②}-\text{①}) / \text{①} \times 100 = \underline{\hspace{2cm}} \% \text{増}$$

2 労働力 (必要な労働力の実態を把握し、不足した労働力をどのように確保するか計画を立てる。)

働く人		現状 ( 年)		目標 ( 年)	
		年間労働 日数	年間労働 時間	年間労働 日数	年間労働 時間
家族 構成					
		合 計	時 間	合 計	時 間
雇 用	常時雇用 (年間)	実人数	人	人	
	臨時雇用 (年間)	実人数	人	人	
		延べ 人数	人	人	

※日数は、1日8時間で計算すること。

3 経営耕地

区 分	地目	現状 ( 年)	目標 ( 年)	備考
所有地		a	a	
		a	a	
借入地		a	a	
		a	a	
施設用地		a	a	
		a	a	
合 計		a	a	

※借入地については、利用権設定をすること。